2026「岡山 木構造の勉強会」開催のご案内　　※ＣＰＤ対象（ビデオ受講を除く）

木構造セミナー／基本編＋改修中級編

～絵に描いた餅を造らないために～

岡山市では 8 回目となる木構造の勉強会が開催されます。
　改正建築基準法とはうまく付き合っていけていますでしょうか？まずは最新情報も解説してくれる「基本編」で乗り遅れないようにしましょう。
　当勉強会では、「耐震改修編」と「新築編」を隔年で行ってきましたが、近年は改正建築基準法に対応するため、「新築編」を続けていました。今回は「中級編」のほうで、「耐震改修編」に立ち返ります。改修の需要はこれから増えていくことでしょう。実際の建物を調査する実習を予定しております。
　日程外にも、新築・改修問わず、現場監理実習のチャンスが多いことは、このセミナーのボーナスポイントです。設計や構造計算が絵に描いた餅にならないよう、現場で正しく施工されることの重要度はますます高まっています。「基本編」と「改修中級編」とセットで丸一日の受講をお勧めします。

■　日程：2026 年 4 月 18 日 (土) ［第 1 回目］
　　4 月～ 12 月（※8 月を除く）の土曜日（※全 8 回の詳細は裏面）

■　対象：木造設計者・施工者 (含プレカット)・確認審査員ほか

■　場所：岡山県生涯学習センター　（ビデオ受講併用。詳しくは最下記※）
　　岡山市北区伊島町 3 丁目 1-1　※無料駐車場あり。空き状況等により近隣会場へ変更になることがあります

	基本編（午前 10：00 ～ 12：00）	改修中級編（午後 1：30 ～ 4：30）
■講師： ※プロフィールは裏面	株式会社マルダ設計　丸田 尚義氏	木構造建築研究所 田原　田原 賢氏
■受講料： ※全 8 回 一括	30,000 円＋テキスト代 1,000 円～	45,000 円＋テキスト代 1,000 円～

・基本＋改修中級　セット割　65,000 円＋テキスト代 1,000 円～
・ＯＢ割　各 10,000 円引

※お申込み後、振込先をメールでご案内します。支払いをもって受付完了とし、原則返金は致しません。
　申し訳ございませんが、領収書やインボイス対応はしておりません。

■　電子テキスト：各 1,000 円
　① PDF 版『耐震診断ができる、わかる「耐震補強マニュアル」』（通称：赤白本）※講義で使用
　② PDF 版『木造住宅「耐震診断・改修」コンプリートガイド 最新版』（通称：オレンジ本）
　　※耐震診断ソフト「精密 1 号」付 ←こちらは他の耐震診断ソフトをお持ちでない方はご検討ください。
　※①.②とも 2023 年以前に受講の方は紙のテキストをお持ちと思われますので、購入不要です。

■　定員：各 40 名　　(申込〆切：2026 年 1 月 末日、振込完了先着順)

■　持参するもの：ノート PC（補足資料を当日 USBｽﾃｨｯｸﾒﾓﾘにて配布するため）、筆記用具、メモ等

※各回とも後日、講義ビデオをダウンロードできるように致しますが、タイムラグ等ありますので会場にお越し頂く方がお勧めです。
　ビデオ視聴だけでは CPD 単位の認定はできません。

主　催　：　岡山 木構造の勉強会
共　催　：　一般社団法人 岡山県建築士会
協　力　：　木構造建築研究所 田原、株式会社マルダ設計
お問合せ：　建築設計ぼあら　E-mail：~~info@voila.book-archi.com~~
TEL・FAX：086-236-8860
※一時的に受信不能のため ←voila-k@book-archi.com へお願いします

※お申し込みフォーム、プログラム予定、講師プロフィールは裏面にあります

2026 年　岡山木構造セミナー／基本編＋改修中級編

※事情により内容を変更する場合があります。**現場等の見学を組込むこともあります。**

基本編



丸田 尚義　氏

株式会社マルダ設計　主宰

岡山県内を中心に
構造計算と省エネ申請と
を一窓口で年間数十棟
請け負う実務者

改修中級編



田原　賢　氏

木構造建築研究所 田原 主宰
元 大阪工業大学客員教授

木造住宅の耐震構造に
おいて我が国の規準
作成委員として参加

回	土曜日	講義内容（予定）午前 10:00 ～ 12:00	講義内容（予定）　午後 1:30 ～ 4:30
1	4 / 18	壁量計算 1、支援ツールの使用方法	中国地方の築 50 年程度の耐震性能 （一般診断と精密診断の上部耐震評点差）
2	5 / 9	壁量計算 2、四分割法 壁配置（四分割法判定）	耐震調査における注意点 1 （建物の荷重、鉛直・水平構面、接合部等）
3	6 / 6	柱頭柱脚金物算定（N 値計算） 柱細長比、柱負担面積	耐震診断法における注意点 （地震荷重の評価方法及び、その注意点等）
4	7 / 11	構造区画、基礎区画の考え方	耐震補強設計での注意点 （基礎補強、鉛直・水平構面、接合部設計）
5	9 / 12	水平構面の検討、床組の仕様 1	耐震調査における注意点 2 （劣化の推定、応力伝達経路の確認等）
6	10 / 10	水平構面の検討、床組の仕様 2	現場調査の実例 （翌日に行う民家調査の注意事項説明や他の事例紹介）
	10 / 11 **※日曜日**		民家の調査実習（実際に民家を調査） 午前～夕方まで **※天候や諸事情で行われないことがあります**
7	11 / 7	横架材、接合部の検討方法	調査事例の診断結果の発表 （各自の耐震診断ソフト等で一般または精密診断）
8	12 / 5	平面不整形、立面不整形について	調査事例の耐震補強の発表 （終了後は懇親会）

※お申し込みは、下記内容を**メール**、またはこの用紙に記入の上**ＦＡＸ**してください。

info@voila.book-archi.com　　**086-236-8860**

フリガナ
氏名：　　会社名：

住所：　〒

TEL：　　当日連絡先：

E-mail：

コース：　基本＋改修中級　・　基本のみ　・　改修中級のみ　・　OB 割有　（○を付けてください）

ＣＰＤ番号：※建築士会 CPD 制度に参加されている方はご記入下さい。

テキスト：　① 赤白本　・　② オレンジ本　・　③ 不要（既に持っている）　※詳細は裏面をご覧ください

※改修中級編の方のみ 耐震診断の経験：　3 回以上　・　1 ～ 2 回　・ 補助的または実習なら有　・　無